

- スマートメーター
- ECHONET Lite
- AIF認証

「重点8機器」

スマートハウス・ビル市場を普及拡大向上させるため、経済産業省が推進したスマートハウス・ビル標準・事業促進検討会（2012.6～）において、需要家が利用する重点機器として、スマートメーター、太陽光発電、蓄電池、燃料電池、EV/PHV、エアコン、照明機器、給湯器を重点8機器として特定し、重点機器の運用マニュアルの整備、他社機器との相互接続検証と機器認証を進めました。

重点8機器の通信方式としてECHONET Liteを採用し、普及に必要な機能を標準プロパティとして機器毎に拡充しました。

更に、マルチベンダー間で通信の相互接続を実現するためにAIF仕様書を策定し、相互接続性を担保するために第三者機関でのAIF認証制度を導入しました。

